

ちくたく



特定非営利活動(NPO)法人
子どもたちと共に学ぶ教室
シニアスクール

理事長 川上洋一

令和2年6月26日に開催された当法人の理事会において、理事長に就任いたしました。前理事長同様に温かいご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

まず始めに、当法人の運営に当たり、岡輝中学校区の学校園をはじめ多くの地域の皆様の温かいご支援とご協力に、心から感謝申し上げます。

「シニアスクール」は、開校してから18年になりました。開設当時は、町内会長さんをはじめ地域の皆様が生徒となり、シニアスクールをしっかりと盛り立てていただきました。そのおかげで、素晴らしいスタートを切ることができました。また、命の尊さについて子どもたちに身をもって教えてくださったシニア生徒の方々を、今でも忘れることはできません。

開設された岡輝教室・清輝教室・岡南教室では、現在までに延べ800名の高齢者が学びました。平均年齢77歳のシニア生徒の皆さんにとって「学ぶことが生きがい」となり、健康寿命延伸への一助にもなっているように思われます。また、学区の子どもたちにとっても、高齢者と同じ屋根の下で学び合っていることは当たり前なこととなり、互いに刺激し合い「世代を超えた心の交流」がなされています。

現在、法人としての活動目標にSDGs（持続可能な開発目標）の目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標4「質の高い教育をみんなに」を掲げて活動しています。そして、シニア生徒の皆さんにもSDGsの17の目標の中から何かを選んで、取り組むように働きかけています。この取組を通して子どもたちと共通の課題を持ち、一層交流が深まることと期待しています。

一方運営に当たっては、教科の学習以外の文化的活動を提供するための資金確保や生徒募集の在り方などに課題が残ります。さらに世界中に蔓延し、生命を脅かす新型コロナウイルス感染症により「新しい生活様式」の構築も求められています。このような時期に理事長という責任の重さを痛感しています。しかし、その中であっても人生100年時代を、健康で輝いて生き抜く高齢者のために、素晴らしい講師の皆さんとともに「持続可能なシニアスクール」を目指します。

これからも一層のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

学校園運営に参画してみませんか

文責 門田 正充

募集

岡輝中学校区の学校園は、全国に先がけ、平成14年度～16年度に文部科学省から「コミュニティ・スクールに関する法案づくりのための実践研究」の指定を受けました。その後、「コミュニティ・スクールを全国に広めるための推進事業の指定（平成17・18・20年度）」、「岡山市地域協働学校1号（現在16年目）」の指定を受け、コミュニティ・スクールの推進に向けて中心的役割を果たしてきました。

現在、岡輝中学校区の「コミュニティ・スクール」「シニアスクール」「協同学習」などの活動は、県内はもとより全国的にも注目を集め、多くの視察を受けるようになってきました。こうした中、取り組みの継続のため、いろいろなご意見やご提言をしていただける地域からの人材が求められています。この度、令和3年度の組織作りのために、地域から学校運営に参画していただける方の公募を行います。

応募資格

地域住民の皆様からの募集なので、岡輝中学校区に居住されておられる方ならどなたでも応募することができます。下記の応募要項により、ご応募ください。

なお、岡南認定こども園、清輝小学校、岡南小学校、岡輝中学校からは、PTAより代表を1名選出していただきますが、地域住民として応募していただくこともできます。

応募要項

- ① 応募書類
 - ア) 氏名・年齢・生年月日・現住所・電話番号・職歴（過去の地域活動やPTA活動の経歴）などを記述したもの（様式不問）
 - イ) 作文「私の思い」（応募の動機を400字詰め原稿用紙1～2枚程度にまとめたもの）
- ② 提出先 〒700-0867 岡山市北区岡町12-17
岡輝中学校内「岡輝中学校区学校運営協議会」宛
- ③ 締め切り日 令和3年4月20日（火）
- ④ 問い合わせ先 事務局：岡輝中学校内
TEL. (086) 224-0358

応募後の動き

応募された方は、岡輝中学校区学校運営協議会（以下、運営協議会という）の地域部会において協議の上、推薦されると運営協議会の委員として選出されます。

選出された方は、運営協議会の地域部会に所属し、令和3年6月に開催される新委員による運営協議会から参加していただきます。

門田正充先生・一番ヶ瀬浩之先生が

岡輝中学校 校長

岡輝中学校 教諭

令和2年度岡山市教育功労賞を受賞されました



令和3年1月26日、岡山市教育委員会教育長より、岡輝中学校長 門田正充先生、第2学年主任 一番ヶ瀬浩之先生のお二人のこれまでの岡山市の学校教育への貢献に対して、令和2年度岡山市教育功労賞が授与されました。誠にありがとうございます。

門田先生におかれましては平成16年からの9年間に教諭として岡輝中学校で活躍された後、市内の中学校において教頭職に当たられ、平成28年度からは学校長としてこの岡輝中学校の舵取りをしてこられました。「子どもたちが愛されていると実感できる学校づくり・地域づくり」を目標に多角的な学校経営に粉骨砕身され、その多大なる功績を讃えられ受賞の運びとなりました。

一番ヶ瀬浩之先生におかれましては建部中学校勤務を経て、平成24年度から現在までの9年間、ここ岡輝中学校で教鞭をとられてきました。常に生徒の健やかな成長を第一に考えたクラスづくり、保健体育教育の分野での優れた教育実践、また生徒の心に語りかける生徒指導に精力的に努めるなど、岡輝中の子どもたちの成長に大きく貢献され、このたびの受賞となりました。

お二人の先生方、今回の受賞、ほんとうにおめでとうございます。今後もさらなるご活躍をお祈りしています。



令和3年1月29日 山陽新聞 (誌面の都合上、レイアウトを変更しています)

令和2年 文部科学大臣優秀教職員表彰

清輝小学校 安東奈美先生

令和3年1月12日、清輝小学校の安東奈美先生が、「文部科学大臣優秀教職員表彰」を受賞されました。

昨年度の岡山県小学校理科教育研究大会を成功させる等、教科指導において顕著な功績をあげられたことにより受賞された岡山市教育功労賞に続き、その功績がさらに中央でも評価されてのご受賞です。

今年度の表彰式は新型コロナウイルス感染症への対応のため、オンラインでの開催となりました。萩生田光一文部科学大臣からの表彰状授与・あいさつや文部科学省「こどもの教育応援大使」の香川照之さんからの動画メッセージなどがありました。

受賞後のコメント 清輝小の環境を生かして子どもたちが活動できる授業を検討し、多くの参会者の方々に向けて公開しました。実施に向けて全教職員で準備を進め、何より子どもたちが頑張った結果ですので、受賞対象は「清輝小学校」だと思っております。これからも笑顔がふれる清輝小を築いていくために努力します。



第24回 岡山市どろんこ教育賞表彰 清輝小学校 藤原尚之先生

令和3年2月4日、清輝小学校の藤原尚之先生が、「岡山市どろんこ教育賞」を受賞されました。

地域協働での校内外の環境整備や、一年中花を絶やさない花壇づくりなど環境美化に日々地道に取り組んでくださっている姿勢が評価されてのご受賞です。

受賞後のコメント 児童・地域の方・先生方の声かけのおかげで、6年間、明るく楽しく仕事ことができました。150周年に向けて、環境づくりに貢献していきたいです。授賞式では、たいへん緊張し、卒業式の子どもの気持ちが分かりました。



第29回 野崎教育賞表彰 清輝小学校 村上貴浩先生

令和3年2月9日、清輝小学校の村上貴浩先生が、「野崎教育賞」を受賞されました。

学校教育目標にある「人間尊重の理念」を体現した、肌感覚で児童を丸ごと愛する姿勢と、中学校区・地域及び関係機関と連携したフットワークのよい生徒指導・人権教育が評価され、今後のさらなる活躍を期待されてのご受賞です。



受賞後のコメント

その時代、その時代、先輩方が悩み、考え、脈々と引き継がれてきたものを、目の前の子どもたちに、今のスタッフがあてはめ、「みんなで頑張ってきたこと」に対していただいた賞です。これからもがんばります。



令和3年1月28日 山陽新聞

『岡輝みんな食堂』の炊き出し体験が山陽新聞に掲載されました

災害備え炊き出し体験 岡山のコミュニティ食堂 岡輝みんな食堂の炊き出し体験が、山陽新聞に掲載されました。記事には、子どもたちが積極的に参加し、地域貢献の大切さを学んだことが紹介されています。



令和2年11月10日 山陽新聞

岡山市PTA新聞コンクールで努力賞を受賞 岡南小PTA



令和3年2月12日、岡山市PTA協議会主催「令和2年度岡山市PTA新聞コンクール」の表彰が行われました。

2学期末に発行した「南の窓 第124号」が努力賞を受賞しました。この賞は、中学校や幼稚園・こども園部門に比べてエントリー数がとても多い中での、受賞校上位3賞に次ぐものです。おめでとうございます。(岡山市教育委員会教育長賞1校・岡山市PTA協議会長賞1校・優秀賞1校・努力賞1校)



向井修さんが交通安全功労者として 県警本部長・県交通安全協会会長より表彰されました

令和2年11月2日 山陽新聞



2020年度全国隣保館連絡協議会永年勤続表彰者



全国隣保館連絡協議会の本年度永年勤続表彰に岡山県からは岡山市福祉交流プラザ岡輝の野崎剛志さんが受賞されました。この表彰は長年隣保館職員として勤務され、館事業の充実に努めるとともに人権問題の解決に向けて活動をされた貢献を称えるものです。岡山県隣協の亀井会長が職場を訪問し、表彰状の授与を行いました。

野崎さんは夜間囃子員として14年以上勤務されてきましたが、「夜間の開館が始まった最初の頃は利用者が少なかったのですが、今は、仕事を終えた後の若い方の利用も多くあるので、それなりの意義があると感じています」と言われるとおり、名称が「福祉交流プラザ岡輝」となってからの歴史を歩んでこられました。小原館長も「夜は1人なので大変だと思いますが、次の日の講座の準備を全部してもらったりして、大変感謝しています」と、高い信頼を寄せています。

野崎さんは片道10kmの通勤を毎日自転車ですべてしているそうです。亀井会長が「これからもお体に気を付けて、ご活躍をお祈りします」と言葉をかけましたら、野崎さんは「毎日、地域のみなさんのお役に立っているのでしたら、生きがいでもあると思っています」と嬉しそうに述べられました。



〈岡山県隣保館連絡協議会発行機関紙「県隣協だより」第73号より転載(原文のまま)〉

コロナに勝とう!

岡輝学区の取り組み

岡輝中

新・職場体験学習を行いました

例年2年生では、地域に出て職場体験学習を行うのですが、このコロナ禍で企業の受け入れが難しく、校外での活動が制限される中でも、何かできないかと考えたのが「リモートを活用した新・職場体験」です。カンコーマナボネクト株式会社様のご協力のもと、各企業担当者の方にリモートで出演いただき、会社概要や事業内容について話を聴きました。その上で、小グループに分かれ、各企業から出された課題をみんなのアイデアで解決していくというスタイルの職場体験です。参画いただいた企業とその課題は以下のとおりです。

- ①菅公学生服（課題：制服・体操服の製造工程で出てくる端材の活用）
- ②株式会社電通西日本（課題：都道府県魅力度ランキングで岡山県を10位以内にするためには？）

③農林中央金庫（課題：日本食を輸出するプロモーション）
 ④株式会社JTB（課題：岡山修学旅行の企画）
 ⑤株式会社TRYHOOP（課題：ブースターを増加させるためには？）

カンコーマナボネクトの方がコーディネーターとなって、合計7回にわたり企業課題の解決に向けて、調べ学習・企画会議・プレゼン作成をしました。最後には、課題解決に向けた自分たちの企画をポスターにまとめ、プレゼン発表（ポスターセッション）しました。中学生ならではのアイデアあり、寸劇を交えたプレゼンありで、発表会も大いに盛り上がりました。働くことの大変さとやりがい、課題を解決していく過程の大切さと難しさ、そしてそれらが自分の将来や自分自身と向き合うきっかけになりました。この短い間にも、成長し輝く姿がたくさん見られました。



岡南小

10月15日新型コロナウイルスと戦う医療関係者を応援しようと岡南小学校6年生70名が「岡南POWERを届けよう実行委員」の声かけから岡山赤十字病院へコロナ禍で頑張る医療関係者へ応援メッセージを贈りました。

- 6年1組 実行委員 押方実優さん、森川虹さん、渡邊結愛さん
- 6年2組 実行委員 青木歩里さん、阿部美緒さん、渡邊海音さん



やっぱり元気！ なかよし！！ にこにこタイム

清輝小

「にこにこタイム（1年生から6年生までの縦割り班による遊び）」の様子です。グループリーダーの6年生が、感染予防対策のためのルールとゲームの内容を工夫してくれました。マスク着用と手洗いの指導徹底の契機にもしようと考え、実施しました。好天に恵まれ、先生も交じって楽しく遊ぶことができました。



しつぽ取り

マスクをしておの追いかけては、やはり息が苦しくなってきます。コートを出て休憩しました。



ドッジビー

ボールの代わりに当たっても痛くないフリスビーを使ってのドッジゲームです。狙いにくいよう距離を取ってバラバラになりました。



サッカー

つつい熱くなってしまうがちですが、今はディスタンスが大切です。



ケイトロ

直接タッチしないように警察の人は新聞で作った警棒をもって追いかけます。柔らかく作ってあるので、苦労しました。



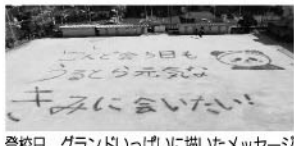
凍りオニ

やはりマスクはしんどいですが、凍っている間に休憩しました。

友だちと、地域の人と、先生と「いっしょに!」公立学校園・2020年度後期の取り組み

岡輝中学校 コロナ禍での取組

本年度は新型コロナウイルスの影響により、岡輝中学校においても学習活動の形や校外行事の実施について様々な制約がありました。本来の形での取組は難しいところでしたが、教職員、そして生徒が知恵を出し合い、「今置かれた状況下で最高のことを」というポジティブな考えのもと、学校一丸となってこの一年間を過ごしました。



登校日、グラウンドいっばいに描いたメッセージ



職員全員からメッセージ EF組も呼びかけました 十分間隔をとっての入学式



ハの字型座席での学び合い 文化発表会は屋外(中庭)で 学連協も密を避けて実施

岡南認定こども園 コロナに負けない学校に

緊急事態宣言が発令された4月、職員が力を合わせて園舎の横にある古い遊具を取り除き、土を耕して畑を作りました。園の行事も例年通りに行うことができないことや子育てin岡輝がコロナ禍で行えなかったこともあり、自分たちで植物を栽培したり飼育物を育てたりする中で命の大切さや生長する喜びを感じてほしいという思いで、何かできないかと考え、取り組みました。秋には5歳児が苗付をしたサツマイモを収穫し、給食室で調理をもらい、みんなでおいしく頂きました。今は、玉ねぎがピンと茎を伸ばしています。4歳児が玉ねぎの苗を植え、毎日水やりをして、大切に育てているものです。身近に畑ができたことで、子ども達は今まで以上に、サツマイモや玉ねぎの生長の喜びを感じているように思います。



また、連合町内会長でこども園の顧問でもある藤井さんにグッピーを頂き、大切に育てています。親子で一緒に水槽をのぞき込み、親子のふれ合いの場にもなっています。元気に泳ぐ姿や生まれたばかりの小さなグッピーの姿をいつも喜んで見えています。寒い日に元気がないグッピーを見つけると、大丈夫かな? と心配そうに眺めている子どももいます。その他にも発表会では命をテーマに、手話を使った歌を歌ったり、命の大切さや自分が大切にされていると感じられるような絵本を読んだりしました。みどりの林檎・命のフェスタを今、どのような形で取り組むことができるのかを職員で考え、話し合いながら、子どもたちに伝えていきたいと思っています。

コロナ禍
でも

学区の子どもたち 清輝小・岡南小 みんな頑張りました！

岡南 岡輝中学校吹奏楽部とのコラボレーション



岡南小学校吹奏楽部は、サマーフェスティバルが中止される中、夏休み中も8月7日まで練習を行いました。岡山フィルハーモニック管弦楽団の方から指導を受けたり、岡輝中学校の吹奏楽部と合同練習を行ったりしました。もちろんどの練習も密をさけるため、パートごとに教室に分かれて行われたのですが、合同練習の最後に初見の曲をコラボレーションしました。「ダイヤモンド」という曲だったのですが、練習で力をつけた岡南小の吹奏楽部の音に中学生の音が混じり合いすばらしい演奏となりました。まさに子どもたちが「ダイヤモンド」のようでした。小学生も中学生も新型コロナウイルスの影響でほとんどの大会が中止になり、目標を見失いそうでしたが、このコラボレーションで子どもたちの顔は、ダイヤモンド以上に輝いていました。

令和2年度 岡山市人権啓発ポスター・標語展

たくさん子どもたちが人権ポスター・標語展に応募し、すばらしい成績を収めました。学校の掲示板に作品が展示してありますので、来校の際はぜひご覧ください。

○ポスターの部


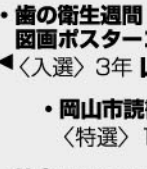
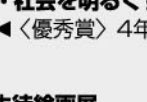
				
〈優秀賞〉4年 吉田 桜子さん	〈準優秀賞〉2年 作長 歩武さん	〈入選〉4年 小西 桃佳さん	〈入選〉4年 内田 ゆずさん	〈入選〉6年 吉田 柚葉さん





○標語の部

				
〈準優秀賞〉6年 種元 翔さん	〈準優秀賞〉2年 芳賀 涼さん	〈準優秀賞〉4年 京町 海靖さん	〈入選〉1年 高山 謙多さん	〈入選〉1年 森川 杏さん
				
〈入選〉1年 京町 桃花さん	〈入選〉2年 堀 彩葉さん	〈入選〉3年 原 夏帆さん	〈入選〉4年 河本 花奈さん	

・岡山市新人大会
〈優勝〉
清輝ミニバスケット
ボールクラブ
4年 才本 聖信さん
3年 迫間 大知さん、佐宮 大和さん

	・全日本ノービス選手権大会 ノービス女子B 〈5位〉 ・中四国九州フィギュアスケート選手権 ノービスB女子 〈1位〉 ◀ 5年 松浦 茉里衣さん
	・全日本ノービス選手権大会 ノービス女子B 〈6位〉 ・全岡山フィギュアスケート選手権 OHK杯 ノービス女子B 〈優勝〉 3年 河野 莉々愛さん ▶

	・全岡山フィギュアスケート選手権 1級女子 OHK杯 2級女子 〈3位〉 3年 ◀ 丸尾 和心さん
	・歯の衛生週間 図画ポスターコンクール ◀ 〈入選〉 3年 山本 彩緋さん ▶
	・岡山市読書感想文コンクール 〈特選〉 1年 江口 真央さん
	・社会を明るくする作文 ◀ 〈優秀賞〉 4年 小松原 幸弘さん

	・岡山県児童生徒徒絵画展 〈準特選〉 6年 大森 愛花さん
	・税の絵はがきコンクール▲ 〈岡山東法人会女性部会長賞〉 6年 小松原 光流さん
	・印鑑通杯 〈優勝〉 青江ソフトボールチーム
	・岡山中央ライオンズクラブ杯 少年野球大会 〈優勝〉 岡輝レンジャーズ 6年 筒井 大貴さん、金子 誠さん 4年 筒井 悠貴さん、1年 村上 大悟さん

岡南小学校 岡南認定こども園と交流を 行いました

岡南小学校5年生と岡南認定こども園の年長児が交流を行いました。



例年5年生と年長さんは、来年度の1年生と6年生の関係になることから就学前の年に交流を行っていました。今年度は、コロナ禍の影響ですつとできていなかった交流ですが、ソーシャルディスタンスを保ちながら2学期にやっと実現しました。



その他にもコロナ禍ではありますが、落ち着いた2学期にシニアスクールとの交流も行いました。

清輝小学校 苦心して 学習しています



1年生の手遊び「おちゃらかほい」の様子です。本来なら二人向き合って、手をつないだり合わせたりしながらするものですが、コロナウイルス感染症予防のため、もちろんマスクを着けたまま、距離をあげ、手を合わせる場所は自分の膝をたたきながら遊びました。大きな声が出せなくても楽しそうでした。

清輝保育園 お飾りづくりにチャレンジ!

12月22日(火)、5歳児がシニアスクールの方と一緒に正月のお飾りを作りました。まずは、わらをなつて縄になる仕組みや作り方を教えてもらい、3人で力を合わせて縄を作りました。その縄をまるく束ねるとお飾りの土台ができ、そこへ子どもたちが作っていた千代紙などで飾りをつけると、素敵なお飾りが完成しました。シニアスクールの方に手伝っていただくことで、日本の伝統や風習を知り触れることができました。自分で作ったお飾りを家に飾り、嬉しい気持ちで正月を迎えられた子どもたちです。



2020「元気ハツラツ長生き岡輝21ウオーキング大会」に参加して

郷土史家 奥田西町町内会長 青木康嘉

実施日：令和2年11月27日(金)

2020年11月27日、好天に恵まれて「元気ハツラツ長生き岡輝21ウオーキング大会」が開催された。岡輝公民館駐車場で、内山久輝会長のあいさつに続いて、中央保健センターの武田今日子、矢吹紗百合指導の下準備体操をした。参加者は48名(当日2名欠席)、新型コロナウイルス感染拡大防止対策もあって、参加者をA班、B班と半分に分けて出発することになった。健康ウオーキングが主の目的ではあるが、地域に根差す寺社などの歴史的な解説を聞きながら歩くことが企画され、郷土歴史の解説者として私が招かれた。

A班23名と管能寺→旭町の題目石→春日神社→十日市(子安)天満宮と4か所で歴史の解説をした。A班は、内宮へ行った後、岡輝公民館へと戻った。私はB班を十日市(子安)天満宮で待ち受け、逆コースを歩き歴史の解説をした。歴史を解説する上で、この地域の大きなテーマとして、「備前法華の発祥の地」であること、もう一つは「鹿田荘(かたのしょう)を中心に発展した地域」であることを解説した。

「備前法華発祥の地」とは今から約700年前に大覚大僧正が浜野の松壽寺に来たことに由来する。大覚大僧正が13年間備前に滞在した間に、大覚大僧正ゆかりの寺が備前に33か所あり、江戸時代からの旧村(町内)に題目石が設置された。

「鹿田(かたの)荘を中心に発展した地域」とは、鹿田荘は殿下渡領と言って藤原・摂関家の荘園であった。鹿田荘は岡大附属病院付近に中心地があり、物流の大動脈であった旭川沿いに二日市、七日市が形成される。また、藤原氏の氏神であった「春日神社」が分社された地域である。

歴史スポットでは15分ぐらいの説明を聞きながら、約2時間の健康ウオーキングで「元気ハツラツ」になれた大会であった。



清輝小

みどりのりんご



「みどりの林檎」は、命の尊さを学ぶ教育として岡輝中学校区で、平成12年から20年も続いています。



清輝保

「命のフェスタ」を開催しました！



令和2年12月9日に「命のフェスタ」を行いました。保護者に書いてもらった我が子へのメッセージは「生まれてきてくれてありがとう」「すくすく大きくなってね」など温かいメッセージでいっぱいです。保護者の方の気持ちはきっと子どもたちに届いていることと思います。

例年は、人形劇やリトミックなど外部の方に来ていただいているのですが、今年はコロナ対策として外部の方にお断りせず、職員による劇「ももたろう」を行いました。役に扮した担任を見て子どもたちは大喜び。保護者の方と一緒に「がんばれー」と応援する場面も見られました。

子どもたちにとって、周りの大人たちと関わったり、メッセージを受け取り愛されていることを感じられたりすることは大きな財産になります。これからも、岡輝学区ならではの命の尊さを伝える「命のフェスタ」を大切にしていきたいと思っています。



岡南小

みどりの林檎(命・人権)授業を行いました

1月15日に予定されていたみどりの林檎授業参観が、市内での新型コロナウイルスの感染の拡大から中止となりました。

参観を行うと多数の保護者の方が集まりどうしても密が避けられません。仕事を休む都合をつけて子どもたちの授業参観に來られようとしていた保護者の方には、申し訳ありませんでした。子どもたちの健康と安全を守るため、ご理解ください。

子どもたちは、予定していた授業を行いました。普段以上に真剣に命や人権のことに向き合い、学習する様子が見られました。

毎年行うこの取組を通して、岡輝中学校区の子どもの心が成長してきています。



岡南小

◆GIGAスクール始まる？



1月20日(水)、岡南小学校にも、ついに児童用タブレットが人数分配備されました。先日の新聞では、近隣の平福小学校に児童用タブレットが配備され、児童が授業の中で活用している様子が掲載されていました。岡南小学校でも、今後各教室において必要に応じて活用していく予定です。今までは、パソコンルームに行かないとできなかったことが教室でできるようになります。ただ、使用までの手順や片付けなど、これから考えることが山積みです。小学校では、今後職員の活用研修を行い、令和3年度に向けて活用できるように準備を進めていきます。

◆租税教室が開催されました



1月22日(金)、毎年東法人会の方をお願いして行っている租税教室が行われました。本校の元PTA会長の三村康彦さんが6年生の子どもたちを対象に税金についてわかりやすく教えてくださいました。大切な国民の税金を何に、どう活用されているのか学ぶことができたことと思います。

岡南小 運動会中継放送は凄いぞ!!

例年であれば運動場で子どもたちが、見学席で赤白に別れて応援を行っていました。しかし、今年度は三密を避けるため自分の出番以外は教室待機となった子どもたちになんとか臨場感を味わわせてやりたいと学校運営協議会の中で話したところ、藤井岡南学区連合町内会長の協力をいただき、各教室へのLIVE配信が可能となりました。子どもたちは、食い入るようにテレビ画面を見て、大きな声で応援したい気持ちを押しさながら拍手を贈っていました。テレビでの放送がよほどよかったのか、後日きり岡南デーの体育館発表を同じようにしてほしいという子どもたちからの要望もあがりました。



岡南小学校 校長 森 淳



岡輝中 岡輝学区防災キャンプを開催



昨年11月29日に岡輝中学校で岡輝学区防災キャンプを行いました。岡輝中、清輝小、岡南小PTAの有志で実行委員会を作り3月より9回の実行委員会を開催して準備してきました。コロナ禍ということもあり、実行委員会の中でも開催をするべきか議論をしましたが、防災の意識を学区内につけていくのは大切なこと、コロナ禍の中でも災害はやってくるかもしれないということで、初年度は小規模で行うということ

で開催することにしました。当日は実行委員に加え、岡輝中、清輝小、岡南小の保護者もお手伝いをしてくれました。当日は、実行委員含め46名の参加がありました。西日本豪雨災害も経験された松王防災士のお話、段ボールベッドや簡易トイレなどの組み立て体験、そしてハイゼックス袋による米炊き体験などを行いました。親子で参加された方も多く、親子で組み立てをして、一緒にご飯を美味しく食べていました。また、シニアスクールの方も参加してくれました。参加者からは「参加してよかった」「また来年もしてほしい」などの感想が寄せられました。

キャンプ終了後に反省会を行い、次年度も引き続き取り組むこと、実行委員自身も防災について学びを深めていくことを確認しました。さっそく2月から再始動しています。コロナ禍が明けたら、中学校や高校生の皆さんの力も借りて開催できたらと思っています。

最後に、防災キャンプを行うにあたり、岡輝公民館の皆さんには多大なご協力を頂き、岡輝中学校には快く会場をお貸し頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。 岡輝中PTA 中川俊彦



参加者へのアンケート結果

- ①講話「自分の命を守る」 よかった…31名、ふつう…6名、もう少し…1名
- ②避難所の生活体験をしよう よかった…29名、ふつう…7名、もう少し…1名
- ③災害時の食事を体験しよう よかった…31名、ふつう…5名、もう少し…1名

岡輝中 子どもたちの胸に咲く～岡輝中・想いをつなぐコサージュ作り～

毎年、岡輝中では保護者の方による手作りのコサージュで卒業生を見送ります。他校でもなかなか見られないこの素敵な行事はいつから始まったのでしょうか。当時の先生方、保護者の方のコサージュへの想いに迫ってみました。

2021年1月21日、岡輝中校長室で、平成10年度PTA会長の千後さん、平成11年度副会長の藤田さん、門田校長先生にコ



左より後藤さん、藤田さん、千後さん、門田校長

サージュ作りの始まりについてお伺いしました。今から20年前、川上校長先生、森谷教頭先生。千後PTA会長さん、PTA役員さんが中心となって、岡輝中の子どもたちのためにと様々な行事が企画され、実施されてきました。

2学期に行われる生徒主体の「みどりの林檎」もその一つ。そして、卒業式に保護者の手作りコサージュで卒業生を送り出そう、の行事も今もなお引き継がれている行事です。

平成10年度の3月、手作りのコサージュ1年目は紙で作ったコサージュでした。そして、平成11年度からは生花でのコサージュ作りが始まり、現在まで続いています。蘭の花で続いたコサージュも、昨年コロナ感染の心配から、岡山園芸花マーケットさんにご協力をいただいて、少人数で時間を短縮して作れる方法で検討、実施しました。形は変わっても子どもたちのために、保護者が義務教育最後の子どもたちの胸を飾るこの行事に込める思いは続いています。

コロナの心配はまだ続いています。卒業生のために今年も準備を進めています。一人も取り残さない、と子どもたちを育ててくださった先生方への感謝の思いと、これからそれぞれの道に進んでいく子どもたちが岡輝中で過ごした3年間を胸に、大きく羽ばたいていけますようにとの思いを込めて、今年のコサージュを保護者の皆さんと作らせていただきます。 岡輝中PTA副会長 後藤智子

◆私が中学校の役員の際にはもう生花を使って卒業式に保護者と在校生で作っていました。その時の川上校長先生が「本物の花」で子どもたちを送ってあげようと言われた事をよく覚えています。岡輝中の荒れていた子やみんなも卒業式に保護者の人や在校生たちが自分たちの門出に作ってくれたコサージュを喜んでくれたら嬉しいなあという思いで作っていました。

平成13年度・15年度・17年度・23年度・28年度卒業生保護者 酒井 淑

◆みんなでしたコサージュ作りがとても懐かしいです。先輩お母さん方から代々受け継いで22年もなるんですね。ホント、凄い！岡輝中だからですね。先生方もお母さん方も子どもたちも横のつながりが強いのですよね。本当にステキな中学校ですね。

平成21年度・27年度卒業生保護者 新谷谷子

◆生花を枝からカットして、1本、1本にワイヤーを通して、リボンまで手作り。当時の役員さんから何度も花の選定の打ち合わせや、少ない金額で色々な花を選ぶコストのことなど大変だったことを聞いていました。本当に全てが母校を巣立つ子どものためにという、気持ちのこもったいい行事でした。卒業式当日、作ったコサージュをつけた晴れ晴れとした子どもたちを見ると嬉しさが込み上げました。

平成27年度・28年度卒業生保護者 楠 悦子

歴代の方々のエピソードを聞いてとても温かい気持ちになりました。世の中の環境や状況がどんなに変わっても岡輝中のこの優しさに包まれた行事がいつまでも続いていきますように。今年も大切に子どもたちへの想いを紡いでいきたいです。 岡輝中PTA広報委員 山本美紀



平成16年度講師の田中暖子先生と保護者80名の参加で



平成15年度在校生とともに作成



平成30年度コサージュ



令和元年度、コロナ対策でデザインを短時間、少人数で作成できるよ改良!



平成17年度コサージュ



平成27年度コサージュこの頃は生徒、先生方だけでなく保護者の分も作成



令和2年度のデザインは？お楽しみに♪

今、行政が注目！ 社会が注目！

シニアスクールはこんな所だよ！

◆シニアスクールで介護予防——心身ともに健康で美しく生きよう

- 学校の空き教室を借り、学校と同じように時間割にそって8教科の勉強をします。
- 元小中大学等の先生が、テストなし、宿題なし、指名なしで楽しい授業をします。
- 子どもと同じ給食を食べます。
- 4月に始まり、子どもたちと同じように入学式、夏休み、運動会、学習発表会、遠足、修了式などもあります。
- 三世代同居の雰囲気の中で学校生活を送っています。
- 友だちをつくりたい、規則正しい生活をしたい、学びたいなどの思いを充足することで、認知症の予防には最適な場所になっています。



子どもとの交流授業



授業中



3教室交流



事務局



文化発表会



懇親会

岡輝学区の自慢 シニアスクール

生徒募集中！！

いつでも入学できます

平成15年9月、新しい学校の在り様を求め全国初のシニアスクールを岡輝中学校で試行開校しました。以来18年を迎え、多くの人に支えていただきながら、3校で約50名のシニアの方々が学びあっています。「生きることとは学ぶことである」という生き方、そして各校においては児童生徒との繋がりを通して、穏やかな学習環境を作っています。3教室ともそれぞれ特色がありますので、お問い合わせの上、ご入学ください。

シニアスクール開校場所

- 岡輝教室 … 岡山市北区岡町 12-17 岡山市立岡輝中学校内
- 清輝教室 … 岡山市北区新道 1 岡山市立清輝小学校内
- 岡南教室 … 岡山市北区岡南町 2-4-5 岡山市立岡南小学校内

授業について

- 岡輝教室 … 週3日【月・水・金】 ●清輝教室 … 週2日【火・金】
- 岡南教室 … 週1日【金】
- 授業時間 … 原則として1日5時限【午前中4時限(2・3教科) 午後1時限】
- 履修科目 … 国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・英語
- 子どもと同じ給食あり(実費)
- 子どもたちとの交流を目的としたもの … 交流会・文化祭・運動会・総合学習
- 3教室の交流を目的とした遠足等の実施

講師について

- 各教科4~5名 現在40名の優秀な講師陣

必要経費(給食費・遠足費別)

- 授業料 … 岡輝教室(月4,500円11ヶ月分割払い)
清輝教室(月3,500円11ヶ月分割払い)
岡南教室(月2,500円11ヶ月分割払い)



シニアとは…

シニアスクールにおける「シニア」とは、年長者、人生経験者という意味です。学ぶ気持ちと、活動する意欲を持っている方を募集しています。

お申し込み用紙はお近くの公民館にあります。



特定非営利活動(NPO)法人 **子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール**

〒700-0867 岡山市北区岡町12-17【岡山市立岡輝中学校内】
TEL.086-232-0056(事務局) FAX.086-224-0359(岡輝中)